



正

正本画面で入力した内容は副本、許可書、委任状、土地承諾書にも反映されます。

受付印

### 土地区画整理法第76条第1項の規定による許可申請書

【注意】 直接入力不可。下記【申請を行う行為の選択】（申請書の枠外にあり）でチェックした内容が表示されます。

該当する行為にチェックを入れてください

【申請を行う行為の選択】

<input checked="" type="checkbox"/> 建築物の新築	<input checked="" type="checkbox"/> 新築	<input type="checkbox"/> 改築	<input type="checkbox"/> 増築
<input checked="" type="checkbox"/> 工作物の新築	<input checked="" type="checkbox"/> 新築	<input type="checkbox"/> 改築	<input type="checkbox"/> 増築
<input type="checkbox"/> 土地の区画形質の変更			
<input type="checkbox"/> 物件の	<input type="checkbox"/> 設置	<input type="checkbox"/> たい積	

土地区画整理法第76条第1項の規定により、次のとおり許可を受けたいので、関係書類を添えて申請

申請を行う行為の種類： **建築物の新築** **工作物の新築**

(あて先) 姫路市長

申請人 住所1 **姫路市安田四丁目1番地**  
 氏名1 **姫路 一郎** 押印不要 (Tel.) **079-111-1111**

住所2  
氏名2

代理人 住所 **姫路市本町68番地**  
 氏名 **△△建築事務所 兵庫 太郎** 押印不要 (Tel.) **079-222-2222**  
 (担当者連絡先) **△△建築事務所 設計部 播磨 姫子 079-222-3333**

・地区計画の有無のどちらかを選択してください  
・有の場合は「地区計画等の区域内における行為の届出」の提出要件をご確認ください

仮換地の底地番を記入してください  
(里道、水路も記入)

1. 位置 (仮換地の底地番)	姫路市 □□□字△△100、101、102、 101番地地先里道、102番地地先水 路	用途地域	第一種中高層	地区	第二種高度	地区 計画	有
2. 仮換地	○○○ 地区	1-1 街区	1	号	50	m <sup>2</sup>	
		1-2 街区	2	号	50.00	m <sup>2</sup>	
		1-3 街区	3	号	100	m <sup>2</sup>	
3. 土地所有者の住所、氏名並びに使用地面積	申請人と異なる(下欄「住所」「氏名」を参照) ※土地所有者が申請人以外の者である場合に記入 (住所1) <b>姫路市名古山町14-1</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">上記で「申請人と同じ」を選択した場合は記入不要</span> (氏名1) <b>白鷺 花子</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">押印不要</span> (住所2) (氏名2)					使用地面積	200.00 m <sup>2</sup>
4. 許可を受けようとするもの	建築行為	工事種別 <b>新築 新築</b>	構造 <b>木造2階建て アルミ合金造</b>	用途 <b>専用住宅 カーポート</b>	建築面積		70.22 m <sup>2</sup>
	建築以外の行為	種別 <b>盛土 ブロック1段</b>	数量 <b>19.5m<sup>2</sup> 16m</b>	概要 <b>平均厚さ H=0.5m H=600</b>		延べ面積	128.53 m <sup>2</sup>
5. 工事着手及び完了予定	着手	○○ 年 ○○ 月 ○○ 日	完了	○○ 年 ○○ 月 ○○ 日			

76条許可(標準処理期間15日)、建築確認の期間を考慮して記入してください

土地区画整理施行者記載欄	1. 許可についての支障の有無 (支障ある場合はその具体的理由)		土地区画整理施行者 受付印
	2. 許可に附すべき条件		
	3. その他参考事項		
	仮換地の使用収益開始 有 ・ 無		
年 月 日		土地区画整理施行者	

許可条件  
その他

公印押印済印

- 備考 1. 申請人において太わくの中を記入してください。
2. 添付図面 ※必要に応じて下記以外のものをお願いする場合があります。  
 附近見取図、仮換地図(1/500程度)、建物配置図(1/100~1/200程度・屋根を破線で記入のうえ敷地境界からの寸法を記入)  
 建物平面図(1/100~1/200程度)、建物立面図(1/100~1/200程度・敷地境界からの寸法及び建築高を記入)  
 ※(仮換地を部分使用する場合)使用敷地図(1/500程度・周囲寸法記入及び三斜求積等記入)を添付してください。  
 ※(建築行為以外の場合)縦断面図及び横断面図、土地の形質変更を示す平面図等を添付してください。
3. 代理人から申請の場合は、代理権を証する委任状を添付してください。
4. 土地所有者が申請人以外の者である場合は、土地承諾書を添付してください。

## 土地区画整理法第76条第1項の規定による許可申請書

土地区画整理法第76条第1項の規定により、次のとおり許可を受けたいので、関係書類を添えて申請します。						
申請を行う行為の種類： <b>建築物の新築</b> <b>工作物の新築</b>						
〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日						
(あて先) 姫路市長						
申請人	住所1	姫路市安田四丁目1番地		(Tel.)	079-111-1111	
	氏名1	姫路 一郎				
	住所2			(Tel.)		
	氏名2					
代理人	住所	姫路市本町68番地		(Tel.)	079-222-2222	
	氏名	△△建築事務所 兵庫 太郎				
	(担当者連絡先)	△△建築事務所 設計部 播磨姫子			079-222-3333	
1. 位置 (仮換地の底地番)	姫路市 □□□字△△100、101、102、 101番地地先里道、102番地地先水 路 番地	用途地域	第一種中高層	地区	第二種高度	地区 計画 有
2. 仮換地	〇〇〇 地区	1-1 街区	1 号	50	m <sup>2</sup>	
		1-2 街区	2 号	50.00	m <sup>2</sup>	
		1-3 街区	3 号	100	m <sup>2</sup>	
3. 土地所有者の住所、氏名並びに使用地面積	申請人と異なる(下欄「住所」「氏名」を参照) ※土地所有者が申請人以外の者である場合に記入 (住所1) 姫路市名古山町14-1 (氏名1) 白鷺 花子 (住所2) (氏名2)				使用地面積	200.00 m <sup>2</sup>
4. 許可を受けようとするもの	建築行為	工事種別 新築 新築	構造 木造2階建て アルミ合金造	用途 専用住宅 カーポート	建築面積	70.22 m <sup>2</sup>
					延べ面積	128.53 m <sup>2</sup>
	建築以外の行為	種別 盛土 ブロック1段	数量 19.5m <sup>2</sup> 16m	概要 平均厚さ H=0.5m H=600		
5. 工事着手及び完了予定	着手	〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	完了	〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日		

土地区画整理施行者記載欄	1. 許可についての支障の有無 (支障ある場合はその具体的理由)		土地区画整理施行者 受付印
	2. 許可に附すべき条件		
	3. その他参考事項		
		仮換地の使用収益開始 有 ・ 無	
	年 月 日	土地区画整理施行者	

許可条件 その他	
-------------	--

公印押印済印
--------

- 備考 1. 申請人において太わくの中を記入してください。
2. 添付図面 ※必要に応じて下記以外のものをお願いする場合があります。  
附近見取図、仮換地図(1/500程度)、建物配置図(1/100～1/200程度・屋根を破線で記入のうえ敷地境界からの寸法を記入)  
建物平面図(1/100～1/200程度)、建物立面図(1/100～1/200程度・敷地境界からの寸法及び建築高を記入)  
※(仮換地を部分使用する場合)使用敷地図(1/500程度・周囲寸法記入及び三斜求積等記入)を添付してください。  
※(建築行為以外の場合)縦断面図及び横断面図、土地の形質変更を示す平面図等を添付してください。
3. 代理人から申請の場合は、代理権を証する委任状を添付してください。
4. 土地所有者が申請人以外の者である場合は、土地使用承諾書を添付してください。

許可書

赤字：正本の画面で入力した内容が入ります  
修正する場合は正本入力画面を修正してください

土地区画整理法第76条第1項の規定による許可書

下記のとおり許可する。

許可番号 第 号

許可年月日 年 月 日

姫路市長 清元 秀泰

許可条件  
その他

申請人1 (住所1) 姫路市安田四丁目1番地  
(氏名1) 姫路 一郎 (TEL) 079-111-1111  
(住所2)  
(氏名2) (TEL)  
代理人 (住所) 姫路市本町68番地  
(氏名) △△建築事務所 兵庫 太郎 (TEL) 079-222-2222

申請者  
記載  
欄

1. 位置 (仮換地の底地番)	姫路市 □□□字△△100、101、102、 101番地地先里道、102番地地先水 路 番地	用途地域	第一種中高層	地区	第二種高度	地区 計画	有
2. 仮換地	○○○ 地区	1-1	街区	1	号	50	m <sup>2</sup>
		1-2	街区	2	号	50.00	m <sup>2</sup>
		1-3	街区	3	号	100	m <sup>2</sup>
3. 土地所有者の住所、氏名並びに使用 地面積	申請人と異なる(下欄「住所」「氏名」を参照) ※土地所有者が申請人以外の者である場合に記入 (住所1) 姫路市名古山町14-1 (氏名1) 白鷺 花子 (住所2) (氏名2)					使用地面積	200.00 m <sup>2</sup>
4. 許可を受けよう とするもの	建築行為	工事種別 新築 新築	構造 木造2階建て アルミ合金造	用途 専用住宅 カーポート	建築面積 70.22 m <sup>2</sup> 延べ面積 128.53 m <sup>2</sup>		
	建築以外の 行為	種別 盛土 ブロック1段	数量 19.5m <sup>2</sup> 16m	概要 平均厚さ H=0.5m H=600			
5. 工事着手及び完了 予定	着手	〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	完了	〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日			

この許可について不服があるときは、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3箇月以内に、姫路市長に対し審査請求をすることができる  
(なお、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3箇月以内であっても、決定があった日の翌日から起算して1年を経過すると、正当な理由がある場合を除き、審査請求をすることができなくなる。)

また、この決定があったことを知った日から起算して6箇月以内に、姫路市(代表者：姫路市長)を被告として処分の取消しの訴えを提起することができる(なお、この決定があったことを知った日から起算して6箇月以内であっても、決定があった日から起算して1年を経過すると、正当な理由がある場合を除き、処分の取消しの訴えを提起することができなくなる。)

黄色項目：入力が必要  
その他の赤字：正本の画面で入力した内容が入ります  
修正する場合は正本入力画面を修正してください

## 委任状

私儀

△△建築事務所 兵庫 太郎  
(Tel 079-222-2222)

を代理人と定め下記権限を委任する  
)

記

- 1 土地区画整理法第76条第1項の規定による許可申請図書作成並びに提出代理の件
- 2 併せて上記申請に係る図書処理に関する一切の権限並びに関係書類の作成及び提出受領に関する件

〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

(委任者申請人)

住所1 姫路市安田四丁目1番地

氏名1 姫路 一郎

住所2

氏名2

黄色項目：入力が必要  
その他の赤字：正本の画面で入力した内容が入ります  
修正する場合は正本入力画面を修正してください

## 土地使用承諾書

私の所有する下記土地に、申請人が建築等の行為を行うため、土地区画整理法第76条第1項の規定による申請をすることを承諾します。

### 記

#### 1. 仮換地

〇〇〇	地区	1-1	街区	1	号
		1-2	街区	2	号
		1-3	街区	3	号

#### 2. 土地を使用する者（土地区画整理法第76条第1項の規定による申請の申請人）

申請人	住所1	姫路市安田四丁目1番地
	氏名1	姫路 一郎
	住所2	
	氏名2	

〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

#### （土地所有者）

住所1	姫路市名古山町14-1
氏名1	白鷺 花子
TEL	079-222-1111
住所2	
氏名2	
TEL	

※土地所有者と申請人が同一人物の場合は、土地使用承諾書の作成は不要です。

# 参考図面 配置図（建築物）

方位を正確に記入  
してください

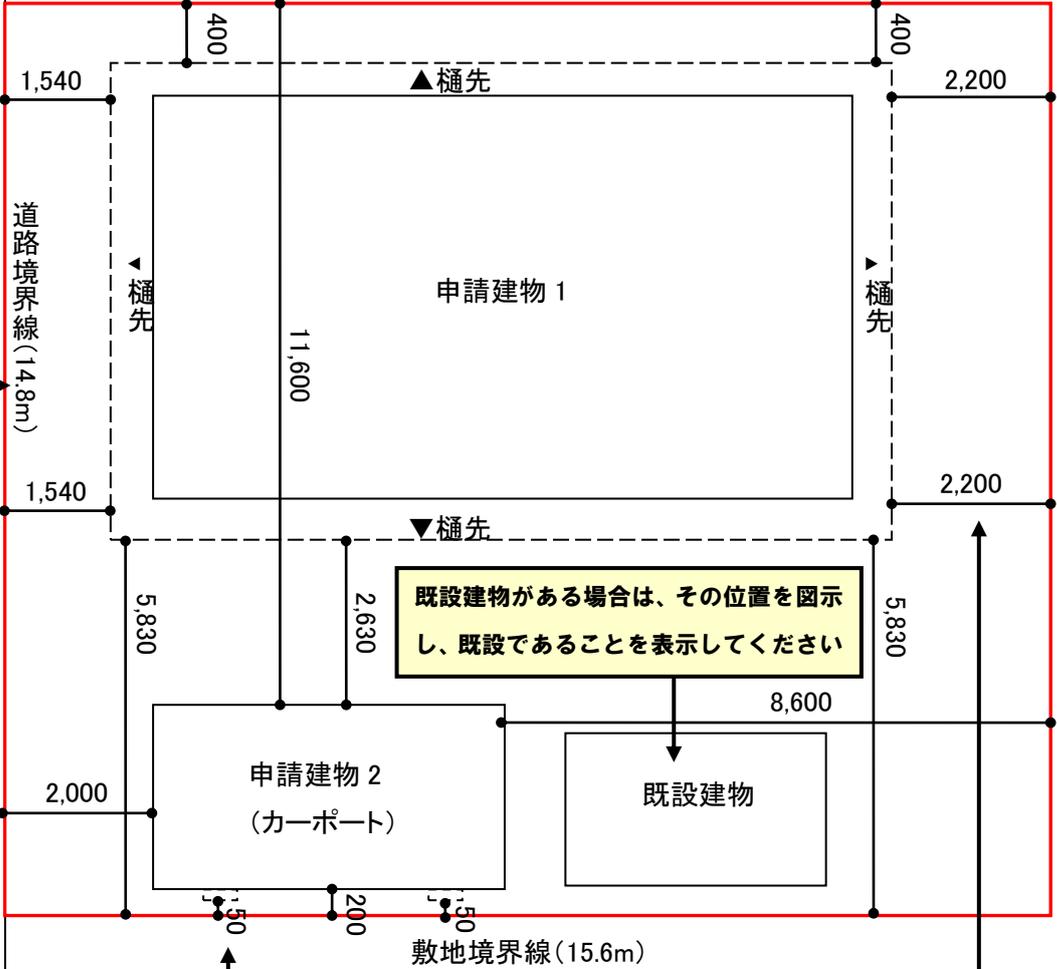


法 42 条 1 項 2 号道路  
6,000

敷地に面している道路種別・  
幅員を記入してください

敷地境界線(15.6m)

周囲寸法は原則 10cm 単位  
(10cm 未満切捨て)  
※周囲寸法表示は整備状況  
により異なるため、事業担  
当課にお問い合わせくださ  
い



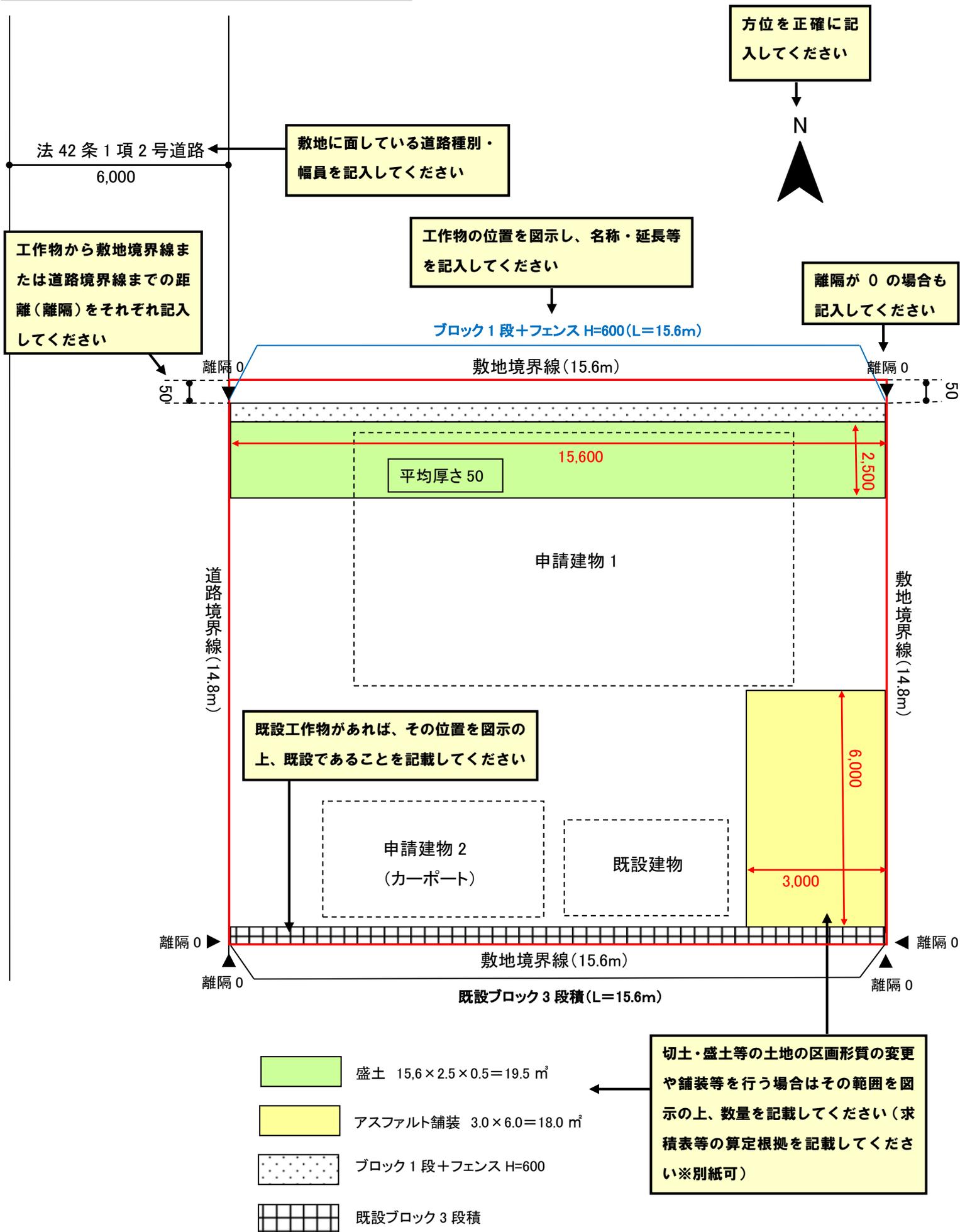
既設建物がある場合は、その位置を図示  
し、既設であることを表示してください

申請建物から敷地境界線または道路境  
界線までの距離（離隔）をそれぞれ記  
入してください（樋先など最も境界線  
との距離に近い箇所の距離が分かるよ  
うにしてください）

離隔が立面図と照合  
できるようにしてく  
ださい

**参考図面 配置図（建築以外の行為）**

※工作物の構造が分かる図面を別紙添付してください



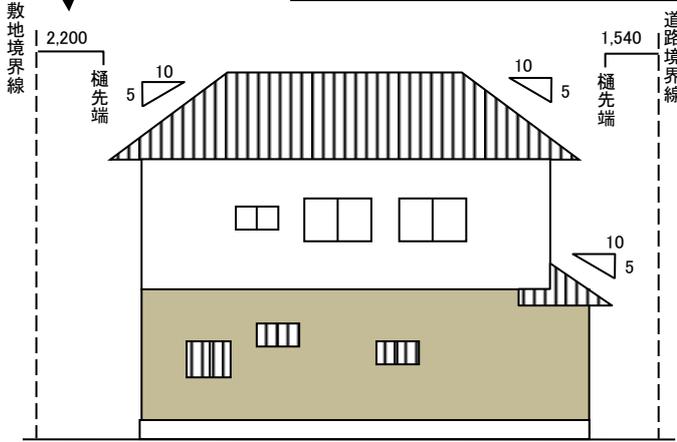
# 参考図面 建物立面図

※各方位からの立面図を作成してください

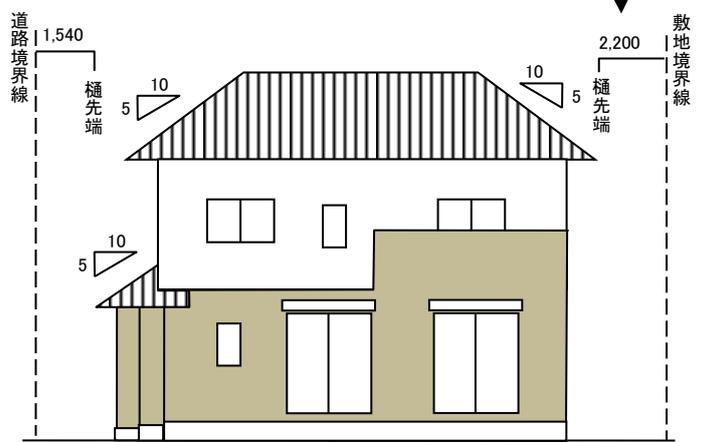
申請建物 1

申請建築物から敷地境界線または道路境界線までの距離（離隔）を記入してください

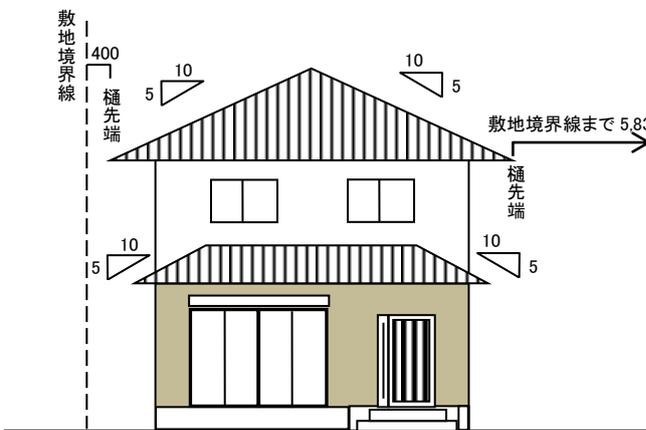
離隔が配置図と照合できるようにしてください



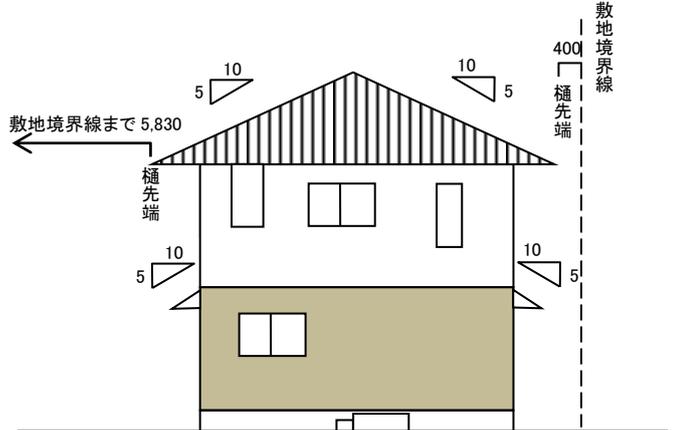
北側立面図



南側立面図

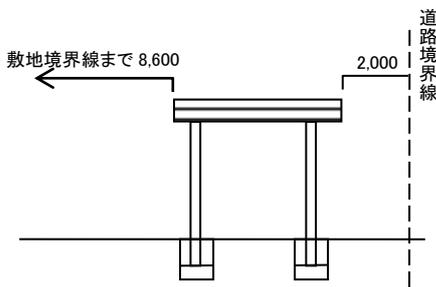


西側立面図

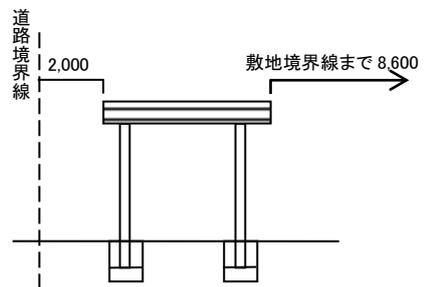


東側立面図

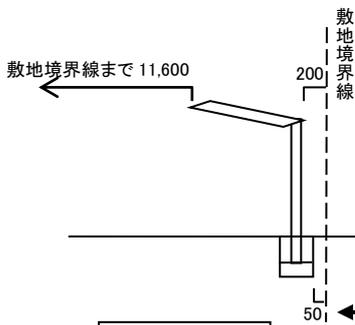
申請建物 2 (カーポート)



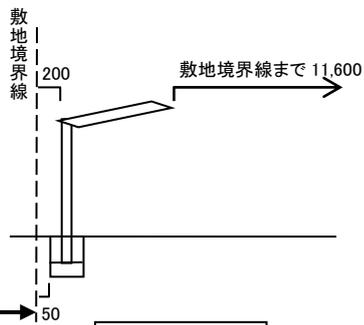
北側立面図



南側立面図



西側立面図



東側立面図

基礎部分も含めて境界線との距離が分かるように記入してください